



こんにちは。トリプルアイズの白石です。
いつもお読みいただきありがとうございます。

トリプルマガジンでは、当社の製品やサービスについてはもちろん、IT・AIに関する最新情報を発信しています。たまに社内の出来事もお知らせします。身近に感じていただけると嬉しいです。

さて今回のコラムは、「名古屋を熱くする3日間 トリプルアイズが Japan IT Week 名古屋に初見参！」というテーマでお届けします。

トリプルニュースでは、

「**当社の顔認証 AI が、情報番組「ひるおび」に登場しました!**」

「**EY Japan 主催の「大学×スタートアップ シンポジウム」に代表山田がパネリストとして参加**」

「**アルコールチェック法令対策ウェビナー Q&A ご紹介**」

「**のこり2日! キャンペーンのご案内**」についてご紹介いたします。

そして連載企画「**開発者が語る AIZE の現在・過去・未来**」第3回です。

囲碁 AI から画像認識プラットフォーム・AIZE が誕生した経緯、そして社会実装に至るまでのエピソードを、実際に開発を担当するエンジニアたちが語ります。

さらに IT 批評は2本立て、

「**レポート記事：データとエビデンスで教育を変える**」

「**特集記事：知能から生命へ 人工生命の最前線**」についてご紹介いたします。

どうぞ最後までお付き合いください。

-----<目次>-----

1. **名古屋を熱くする3日間 トリプルアイズが Japan IT Week 名古屋に初見参!**
2. トリプルニュース
3. **開発者が語る AIZE の現在・過去・未来**
4. IT 批評
5. 編集後記

1. **名古屋を熱くする3日間 トリプルアイズが Japan IT Week 名古屋に初見参!**



トリプルアイズでは、来る7月19日（水）から21日（金）まで開催される「Japan IT Week 名古屋」に出展いたします。

今回のブースコンセプトは、「今すぐ始める AI ビジネス相談窓口」。

製造業が盛んな中部地区への出展とあって、クラウドはもとより **API 連携や SDI による組み込み**にも対応し、**お客様のニーズに合わせた AI 実装を実現**する当社の技術とサービスをアピールいたします。

ブース入り口では **WBS** でも紹介された「**7つの感情をリアルタイムで可視化する AI 感情分析**」を実施します。さらに、**来場者様限定の「AI 導入カウンセリングチケット**」もご用意いたしました。

中部地区ではじめての展示会参加ということで、新しいお客様に出会えるチャンスであるとともに、中部地区に在住のお客様やパートナー様とお会いできることも期待しております。AIZE 営業部のスタッフがお待ちしております。ぜひ足をお運びください！

出展概要

展示会名：Japan IT Week 名古屋

会期：7月19日（水）～21日（金）10:00～17:00

場所：ポートメッセなごや

ブース出展場所：5-48

展示サービス：

AI 感情分析（デモ体験）

AIZE Biz（顔認証勤怠管理システム）

AIZE Breath（アルコール検知クラウドシステム）

AIZE Door（顔認証ロックシステム）

AIZE Gate（顔認証自動開閉ゲート）

産業機器向けエッジ顔認証 SDK

AIZE 管理画面（デモ体験）

AI ラボ

DX ソリューション

AI 教育

無料招待券は[こちら](#)よりお申し込みください。



2. トリプルニュース

当社の顔認証 AI が、情報番組「ひるおび」に登場しました！



6月20日（火）放送の「ひるおび」（TBS、月～金 10:25～13:55）内、世の中の関心事について紹介するコーナーにおいて、当社の画像認識プラットフォーム AIZE が活用されました。

この放送では、影武者説が噂されているプーチン氏の複数パターンの顔写真の画像解析を当社の顔認証 AI が行い、技術本部執行役員永井が結果について解説しました。

番組を通じて当社の AI 顔認証技術を広く知っていただける機会となりました。今後もさまざまなメディアを通して AIZE が注目されることを期待しています。

画像認識プラットフォーム AIZE <https://aize.jp/>

EY Japan 主催の「大学×スタートアップ シンポジウム」に代表山田がパネリストとして参加



当社代表の山田が、EY Japan 主催の「大学×スタートアップ シンポジウム」にパネリストとして登壇しました。このシンポジウムは、EY 新日本有限責任監査法人の企業成長サポートセンターとパブリック・アシュアランス・センター（PAC）が共催し、政府のスタートアップ育成政策に関する議論が行われるオンラインイベントです。2023 年度の政府予算では、スタートアップへの支援が 1 兆円を超える規模で計上され、イノベーション推進や雇用創出、国際競争力向上に期待が寄せられています。

シンポジウムでは、政府の方針を考慮した上で、**大学やスタートアップ企業が取り組むべき課題や将来の展望**について、有識者による講話や IPO のトレンド紹介、パネルディスカッションが行われました。

山田は「日本のスタートアップが創造する未来図」というパネルディスカッションに登壇し、**学生時代からのアントレプレナーシップ教育の重要性や産学連携の仕組み作り**について意見交換を行いました。

詳細はこちら：<https://www.3-ize.jp/information/3272/>

アルコールチェック法令対策ウェビナー Q&A ご紹介

白ナンバーアルコールチェック 12月に義務化開始！

法令対策特別ウェビナー開催

随時開催！オンラインセミナー

参加費無料

12月1日より「白ナンバー」保有事業者のアルコールチェック義務化予定にともない、当社では随時**法令対策ウェビナー**を実施しております。

今回は、ウェビナーでいただいたご質問の中から、いくつかピックアップしてご紹介いたします。

Q：直行直帰ではなく、夜勤/早朝の出退勤時をアルコールチェックの確認はどう対応すればよいのでしょうか？

A：目視もしくは電話等の**リアルタイムでの確認**が法律上必須となっています。

Q：同日に複数の車両に乗る場合、記録はどうすればよいのでしょうか？

A：運転した**すべての車両番号**の記録をする必要があります。

Q：社用車を通勤で使用する場合に、直行直帰と同様にアルコールチェックが必要ですか？

A：**必要ありません**。アルコールチェックは運転の前後とはなっているものの、通勤時の義務はないため、社用車での通勤時は、自宅を出る時ではなく、会社に到着し業務としての運転をする前にアルコールチェックをすることとなっています。

Q：事務職員も社用車を運転する場合は、アルコールチェックの対象となるのでしょうか？

A：**業務形態や運用目的を問わず**、社員の方が業務で運転をされる場合は**全て対象**となります。

Q：当日運転の予定のない人も検査が必要ですか？

A：改正道路交通法施行規則は、「運転前後の運転者に対する酒気帯びの有無の確認」と記載されておりますので、**当日運転される方のみ**、酒気帯び確認が必要となります。

白ナンバーアルコールの法令対策ウェビナー情報はこちら

https://www.3-ize.jp/case/detail_20230612.html

キャンペーンのご案内

のこり2日！「アルコール検知 AI クラウドシステム AIZE Breath」1台購入につき1台プレゼント



7月8日までのプレゼントキャンペーン、**のこり2日**となりました。

「AIZE Breath」は顔認証とアルコール検知機を組み合わせ、自動的にクラウドにデータを保存するシステムです。打刻時間と検知結果が管理者のPCに一括で記録されます。さらに**既存の勤怠システムとも連携し、運転日報の入力も可能**です。なりすましを 방지、運転者と管理者の作業時間を大幅に減らすことができます。

キャンペーンの対象となる「AIZE Breath ハンディタイプ」はスマートフォンと連携して利用でき、クラウドで管理することができます。また、オプションで運転日報機能の搭載も可能です。

AIZE Breath : <https://aizebreath.jp/>

「AI ビジネス実践塾 AT20」1社2名様以上のお申込みで20%OFF



The banner features a blue background with a yellow horizontal bar at the top containing the text "AIビジネス実践塾" in white. Below this, on the left, is the text "AI人材の社内育成なり" in white. In the center is a cartoon illustration of a person with a lightbulb above their head, sitting at a laptop. To the right of the illustration, the text "開始1年で総受講者数" is written in white, followed by "500名突破" in large red and white characters. At the bottom left, there is a logo for "AT20" with the tagline "Let's challenge advanced technology" below it.

スキルアップキャンペーン実施中です！

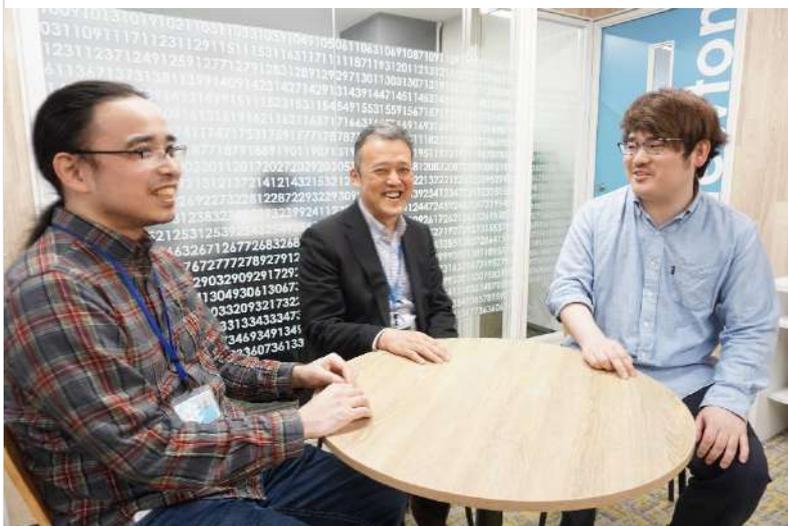
「AI ビジネス実践塾 AT20」は、オンラインで毎週の課題をこなしながら実務で通用する AI エンジニアリングの技能が身につく AI 教育プログラムです。

時間や場所を選ばない通信教育プログラムで、自分のペースで学べます。

キャンペーン詳細はこちらをご覧ください。 <https://at20.jp/>

3. 開発者が語る AIZE の現在・過去・未来

トリプルアイズ開発部の頭脳とも言えるエンジニア3人が座談会を行いましたので、その模様をお伝えします。第3回は AIZE のこれからの開発の方向性について。



松崎憲介（写真左）技術本部 AIZE 開発部副部長・徳内哲也（写真中央）技術本部執行役員・片淵博哉（写真右）技術本部 AIZE 開発部部长

成熟に達した AIZE Biz と進化の可能性が大きい AIZE Research

徳内 もともと AIZE がやろうとしていたのは顔認証によるマーケティングリサーチのサービス（AIZE Research）で、このサービスの**もう少し精度の高いものをつくっていかうと目指しているところ**です。入退出サービスである AIZE Biz は現在かなりのところまで来ていて成熟段階に達していると思います。**マーケティング目的のサービスを充実**させていけば、その先にまた新しい可能性が待っていると思うので頑張りたいですね。

片瀨 AIZE にいろんなサービスメニューを掛け合わせていけたらいいですね。これまでも、AIZE Breath（顔認証＋アルコール検知）とか AIZE Door（顔認証によるドアロックシステム）とか AIZE Pay（顔認証による決済システム）がりましたが、「AIZE ×○○」を増やしていきたい。勤怠管理大手の「TeamSpirit」と連携したりして、**大手のソリューションと一緒にやっけていける環境が整ってきました**。今後はいろんな領域とクロスしていくために、**もっと使いやすい API とかサービスメニューを開発していく**ことが AIZE を広げるためには重要だと思います。そのためにも**クラウド利用に限らないで、利用する環境の選択肢を増やしていく必要性**を感じています。特に金融系のシステムや官公庁系のシステムはセキュリティと速度の問題があって、クラウドだけだと採用されにくいので**エッジの顔認証**をもっと頑張りたいなと思っています。

松崎 精度や速度の向上は課題として追求していきたいですが、**新しい機能の追加**も常に考えていくべきですね。**マスク認証**や**なりすましの判定**などが代表的な例です。若年層など既存の顔認証が苦手な分野の精度をいかに高めるかも含まれます。マーケットの拡大を考えるとそこは避けて通れないですね。

徳内 とにかく今は用途や**ニーズがどんどん広がってきている**状態で、例えば顔のほかに体でも認証できませんかというような声もいただいています。来期に向けて、AIZE サービスを拡張していくためには**どんなことが必要か精査**している段階です。

（次号に続く）

4. 【IT 批評】

レポート記事「データとエビデンスで教育を変える—京都大学学術情報メディアセンター教授 緒方広明氏に聞く」



生涯教育の重要性が叫ばれています。

学習者を中心として教育データを利活用する LA (Learning Analytics) ならば、個人のライフステージと時代の変化に応じてだれもが学び続ける環境を実現するかもしれません。LA の第一人者である緒方先生にお話を伺いました。

今月の特集記事「知能から生命へ 人工生命の最前線—東京大学大学院総合文化研究科教授 池上高志氏に聞く」



ChatGPT のブーム以降、AI が意識や心を獲得すること、また人間に代わる新たな生命となることについて、盛んに語られています。

しかしそこで語られる意識や心、生命とは何なのか、人工生命 (ALife) を研究する東京大学の池上高志教授に話を伺いました。生命を定義づけるものや、生命を技術にすることなど、興味深いことが次々に語られました。

- (1) 知能から生命へ 人工生命の最前線
- (2) 心と生命、身体の新しい見取り図
- (3) フレームを壊し、ルールをアップデートする

ぜひご一読ください！ <https://it-hihyou.com/>

編集後記

今回も最後までお読みいただきありがとうございました。7 月に入りいよいよ本格的な夏到来！ ウェザーニュースによると今年の夏は平年並み～平年以上に暑く、猛暑となるようです。さて、当社の 7 月のビッグイベントといえば、冒頭コラムでお伝えした Japan IT Week 名古屋への出展です。今回は AIZE 営業部のメンバーが会場でお待ちしております。新幹線で行くのかと思いきや、レンタカーで現地入りすること。気合い十分です！ 皆さま、ぜひトリプルアイズのブースまで足をお運びください。そしてお気軽に「あれを AI でできない？」とご相談いただけると嬉しいです。それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！
